

2019年度 公益社団法人 日本バレエ協会沖縄支部
～ Okinawa Ballet Information ～

公益社団法人
日本バレエ協会 沖縄支部

Re Le Vê
ルルヴェ

Vol.7



謹賀新年

公益社団法人 日本バレエ協会沖縄支部
支部長 長崎 佐世



2019年あけましておめでとうございます。

昨年1月14日、本部より岡本佳津子会長をお招きし、多くの皆様のお力を頂きながら、(公社)日本バレエ協会沖縄支部35周年記念公演「バレエの祭典」を大盛況のなか終えることができましたことは、何より嬉しい限りです。また同年8月4日、5日全支部の競演によって華やかに開催されました(公社)日本バレエ協会創立60周年「全国合同バレエの夕べ」への参加は沖縄支部にとりまして大きな記念すべき舞台となりました。

これもひとえに会員の皆様をはじめ、関係者皆様お一人お一人のご協力、ご支援の賜物だと心より感謝申し上げます。

さて、今年は沖縄支部36年目を迎えます。新たなスタートとしてOJB(沖縄ジュニアバレエ)を中心とした舞台づくりをし、次を担う子供たちを育てていきたいと考えております。どうぞこれからも温かいお力添えを賜りたくお願い申し上げます。

今年の干支は「いのしし」です。その性質は「しっかり自分の信念を持ち、最後まで諦めず頑張り抜く努力をすること。人から信頼を得る行動をすること」とわれています。人からの信頼を得るには約束をどのくらい守ることができるか！約束を守るには強い信念がなければなりません。沖縄支部はこの一年さらなる目標に向かって頑張っていきます。会員の皆様、関係者の皆様が今年も益々輝き、ご活躍されますようお祈り申し上げます。

“意志を持つものに力あり”(フランスの諺)

支部役員名

支部長 長崎 佐世
副支部長 伊野波留利
会 計 緑間 貴子
事 業 島袋 成子
広 報 島袋 稚子

2018年5月3日～4日

沖縄支部バレエコンクール (於：浦添市でだこホール 大ホール)

シ ニ ア	1位 国仲 琴乃		
ジュニア A	1位 儀間 欽莉 《奨励賞》宮里 杏	2位 該当無し 大城 美桜 屋比久みつき	3位 該当無し
ジュニア B	1位 玉城 太陽 《奨励賞》奥平凜々愛 大城このは	2位 野村 結佳 佐和田叶菜 大城 凜奈	3位 城間 ちよ 大盛 朱梨 森山 優華 宮平 愛子
デフィエ	緑岡 胡波 友寄 結奈 吉長 凜	小林 楓 郡 沙英 今井 帆那	石川 心暖 山 里 桃加 小山紗衣里 黒川 絵美 黒川 優吾 坂口 環那 三戸ゆきの 宮平 裕名 岸本 はな
児 童 A	周本 彩花 土屋 日和 根本 女人 金城 羽妙 宮城 祥多 相原真葉美	大門 早紀 石川 心雪 伊禮 心夏 金 紗蘭 安里 小春 高良 花蓮	金城 凜 比嘉 優和 小林 七海 津嘉山由奈 岸本 裕名 岸本 はな
児 童 B	下地愛葉莉 森下 美波	高良 莉璃	森 舞衣 櫻田 彩葉 寺崎 杏 豊元 花南



シニア/ジュニアA・B



児童A・B

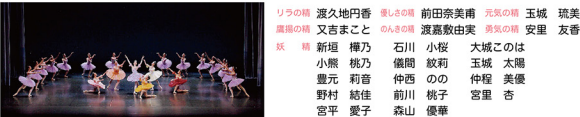
2018年8月3日

公益社団法人日本バレエ協会創立60周年記念

平成30年度 全国合同バレエの夕べ (於：新国立劇場・オペラハウス)

沖縄支部参加作品 “眠れる森の美女”よりパド・シス

原振付：マリウス・ブフィバ 再振付：長崎 佐世 音楽：ビョートル・チャイコフスキー バレエ・ミストレス：島袋 稚子



リラの精 渡久地円香 優しい心の精 前田奈美南 元気の精の精 玉城 琉美
嵐の精 又吉まこと のんぼの精 渡嘉敷由実 勇気の精 安里 友香
妖 精 新垣 樺乃 石川 小桜 大城このは
小黒 桃乃 儀間 紋莉 玉城 太陽
豊元 莉音 仲西 のの 仲樞 美優
野村 結佳 前川 桃子 宮里 杏
宮平 愛子 森山 優華

2018年8月15日～19日

平成 30 年度 全日本バレエコンクール (於：東京メルパルクホール)

《準決勝進出者》	ジュニアAの部女子	碩 さらら						
	ジュニアBの部女子	玉城 太陽	森山 優華	奥平凜々愛				
《出場者》	ジュニアの部女性	國仲 琴乃						
	ジュニアAの部女子	儀間 紋莉	屋比久みつき	大城 未桜	宮里 杏			
	ジュニアBの部女子	野村 結佳	城間 ちよ	大城 凜奈	大城のこのは			
		宮平 愛子	大盛 梨梨	佐和田叶菜				

2018年6月14日

日本バレエ協会第1回「指導者特別賞」 (於：東京メルパルクホール)

※6月14日にメルパルク東京で表彰式が行われました。全国13支部から推薦されました11名の先生方が表彰され、沖縄支部からは初代支部長の南條喜久子氏受賞されました。



南條喜久子

交流の中で

第1回指導者賞を支部の推薦で6月に本部から賞状と記念品が届きました。
又、長年の活動を評価されての第54回琉球新報賞 9月25日授賞式には、これまで支援下さった方々とバレエ仲間が祝い、支部会員の皆様から祝い花を頂き素直に至福を味わい感謝しています。二つの身に余る大きな賞をいただいたのは、1972年以降、飯島礼子・南条幸子・高良幸子・長崎佐世先生方との交流の成果です。改めてこの場を借りてお礼申し上げます。
ありがとうございます。

指導者特別賞

公益社団法人日本バレエ協会では、創立60周年を迎えるに際し、本「指導者特別賞」顕彰制度を制定致しました。
当協会は個人の任意参加による団体としてその創立以来定められておりますが、その参加者たる「会員」の皆様は、個人の格古場主宰者、バレエ団所属者、あるいはフリーランスのダンサー、あるいは振付家としてなど立場は異なれどその発光の方々が、後進の育成指導に努める「指導者」としての活動に多くの時間を費やしております。
そうした指導者として自らの手許から優秀な人材を数多く輩出する事が十二分に我がバレエ界に貢献されているとも申せますが、のみならず日本バレエ界の総体的振興発展を願って、非営利法人である日本バレエ協会の諸活動の発展にご賛同下さい、永年に亘ってご協力下さった方々を、現金賞・元会員を問わず感謝の意を込めて2年に一度、表彰させて頂くのが本賞であります。

(日本バレエ協会60周年誌より引用)

2018年6月14日

日本バレエ協会第8回舞踊文化功労賞 (於：東京メルパルクホール)

※創立60周年の2018年は第8回目の授賞式が6月14日にメルパルク東京で行われました。全支部から148名の方々が受賞され、沖縄からは高良幸子氏、長崎佐世氏受賞されました。



高良幸子

昨年は、日本バレエ協会より第8回舞踊文化功労賞をいただきました。身に余る光栄です。1971年から今日まで48年間、紆余曲折の道のりの中で「しエー筋に歩んで参りました。沢山の方々の応援と良き出会いを支えられ学び、頑張ることが出来ました。皆様、ありがとうございます。常に見守り、サポートしてくれた今は亡き両親に心から感謝しております。残された時間これからは、夢と目標に向かって門下生と共に、楽しく歩んで参りたいと思っております。若い会員の皆様、いろいろな問題に直面し困難なことがあるかとは思いますが、「乗り越えられない試練は与えない」と、聖書の言葉にあるように、勇気をもって夢に向かって前進してください。
新しい年も皆様に、神さまの祝福がありますようにと心からお祈りいたします。



長崎佐世

公益社団法人日本バレエ協会 第8回舞踊文化功労賞「貴殿は、公益社団法人日本バレエ協会会員として永年にわたり最善をつくされたく広く我が国舞踊芸術の振興発展の為に寄与されました。よって深く敬意を捧げます……」65歳以上の会員の皆さんに4年おきに贈られる賞の文面です。何も考えずに安易な気持ちでうけたもの、文面をよみ悩みました。会員になって受賞はされませんでした。2度退会届を提出した私を受けてよいものか考えました。本部役員が来沖し、バレエスタジオ代表の先生方に語った日本バレエ協会への熱い思いに胸うたれ初代支部長南條喜久子先生を中心に沖縄支部が結成されましたことや、本部先生方、各支部先生方との交流で多くのことを学び、バレエコンクール本選出場や、全国合同バレエのタペの参加出場によって、急速に大きな成長ができたことなどを思い返しました。そしてこの賞は、これまで日本バレエ協会を担って惜しみなく貢献くださいました先生の先生方、諸先輩方意志を次世代へ引き継ぎ、舞踊芸術をめざす後輩たちのために寄与、貢献してほしいことを願っての賞ではないかと受け止めます。今回の受賞により本部のこと、支部のことこれまで多くの皆さんに支えられ愛され今ここに自分の自分もこの賞を分けた良い機会になりました。今後は「賞のもつ1つ1つの言葉に恥じないよう次世代へ向けて寄与貢献して参りたいと存じます。
”継続は力なり”です。ありがとうございます。

舞踊文化功労賞

舞踊文化功労賞は、日本バレエ協会が設立25周年を記念して制定された賞で、全国各地で舞踏家として、指導者として長年にわたり我が国バレエの普及・振興に尽力された方々の功績をたたえ、顕彰するものとして制定されました。

本賞の趣旨は、これをもって我が国舞踊文化の総体的な更なる振興発展を願うところにあり、その贈呈式は、日本バレエ協会60周年誌の節目となる5年毎を周期として行われております。

(日本バレエ協会60周年誌より引用)

2018年9月25日

第54回琉球新報賞 (於：ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー)

第54回琉球新報賞の贈呈式と祝賀会が那覇市のANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービューで開かれ、文化・芸術分野で県の振興と発展に貢献された南條喜久子氏受賞されました。



国内外コンクール入賞者

Japan Ballet Competition 沖縄 2018

クラシックバレエ高1・高2女性 第1位 ——— 天願 鈴美
最優秀指導者賞 ——— 南條 喜久子

第9回琉球新報国際バレエコンクール

《クラシックバレエ部門》

沖縄県知事賞 ジュニアB部門 第1位 ——— 奥平 凜々愛
シニア部門 第1位 ——— 玉城 琉美 第2位 ——— 渡嘉敷 由実
ジュニアA部門 第1位 ——— 野村 結佳 第2位 ——— 儀間 紋莉

《創作舞踊部門》

個人シニア部門 第1位 ——— 渡嘉敷 由実
個人ジュニア部門 第2位 ——— 玉城 太陽

INTERNATIONAL BALLET COMPETITION PILSEN 2018

カテゴリーA 第3位 ——— 外間 碧衣

Winter dance convention

シニアクラシック ソロ部門 第3位 ——— 宮里 杏
コンテンポラリー アンサンブル部門 第3位 ——— 宮里 杏

県外で活動中の会員

渡久地真理子 — 2018都民芸術フェスティバル(2018年3月10日・11日)
『ライモンダ』全幕に出演 (グランパ・クラシック/サラセン人・ソリスト)
平成30年「全国合同バレエの夕べ」(2018年8月4日)
本部作品「卒業舞踏会」に出演 (第二即興ソロ)



海外で活躍中の会員・OJB

江上 悠 ——— 香港バレエ団(ダンサー・振付家)
2018年、香港バレエ団公演「カルメン」演出・振付を手掛け高評を得る
2019年、同団公演「春の祭典」演出・振付

安村秀熙 ——— ルーマニアTeatrul De Ballet Sibiu/バレエ団に入団。プロダンサーとして活躍中。

外間碧衣 ——— チェコ プルゼニェバ/バレエ団 研修生

碩さらら ——— ノボシビルスク国立バレエ学校(ロシア)留学中

大演 菜 ——— 2016年、ユース・アメリカ・グランプリオースティン予選 TOP12受賞。同年、TKB Center for Ballet & Danceへ留学。2017年、ワールドバレエコンペティションファイナル プロフェッショナル部門8位。2018年、ユース・アメリカ・グランプリヒューストン予選TOP12受賞。同年、ヴァルナ国際バレエコンクールに出場。現在はオルガ・バロヴァに師事。

沖縄支部 2018 年間予定表

月	日	行事内容
5月	4日(土)、5日(日)	沖縄支部バレエコンクール(浦添市てだこホール 大ホール)
6月	5日(水)予定	沖縄支部報告会(浦添市てだこホール多目的室)
8月	14日(水)~18日(日)	全日本バレエコンクール本選 主催:(公社)日本バレエ協会
9月	上旬予定	2019年度「バレエフェスタ」予定

沖縄支部会員主催のイベント案内

月	公演内容
3月	◇第33回伊野波バレエスタジオ発表会 30日(土) 国立劇場おきなわ(大ホール)
4月	◇高良幸子バレエ団・研究所 第43回定期発表公演 14日(日) 浦添市てだこホール(大ホール)
5月	◇緑間バレエスタジオ「バレエコンサート」 12日(日) 浦添市てだこホール(小ホール)
7月	◇クlearール・バレエ教室第8回発表会 6日(土) パレット市民劇場 ◇第46回N・Sバレエアカデミー「バレエへの誘い」 20日(土) 沖縄コンベンション劇場棟 ◇第49回飯島バレエスクール定期公演 14日(日) 浦添市てだこホール(大ホール)
8月	◇南条幸子バレエ研究所 第36回発表会 25日(日) 浦添市てだこホール(大ホール)



公益社団法人日本バレエ協会 沖縄支部 会員主宰団体



飯島バレエスクール 伊野波バレエスタジオ N・Sバレエアカデミー クlearール・バレエ教室
コザバレエスタジオ 高良幸子バレエ団・研究所 那覇シティバレエスクール 南條喜久子バレエ研究所
南条幸子バレエ研究所 緑間バレエスタジオ 森島富美加バレエ教室 バレエ教室ラ・ブーージュ
ヒゴバレエスタジオ (五十音順)